

弘前大学医学部附属病院で診療を受けられる皆様へ

本院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない患者さんもしくは患者さんの代理人の方は、下記の連絡先までお申し出ください。

| | | | | |
|---|--|--------------|-----|-----------------------|
| 1. 研究課題名 | 精神科初診時の性格や精神症状の特徴について | | | |
| 2. 対象患者 | 弘前大学医学部附属病院神経科精神科を新患受診した患者さま | | | |
| 3. 対象となる期間 | 24年 4月 1日 ~ 32年 3月 31日 | | | |
| 4. 実施診療科等 | 弘前大学大学院医学研究科 神経精神医学講座 | | | |
| 5. 研究責任者 | 氏名 | 古郡規雄 | 所属 | 弘前大学大学院医学研究科 神経精神医学講座 |
| 6. 共同研究機関 (共同研究機関研究責任者) | 弘前愛成会病院精神科 黒石あけぼの病院精神科 むつ総合病院 中神メンタルクリニック | | | |
| 7. 研究の意義 | 精神科診療における性格や精神症状の有無は診断に大きな影響を与えます。臨床診断を行う際、その症状がどの程度の頻度で存在するのか知ることが臨床に極めて有用です。これまで病前性格も診断の助けになると考えられているが、実際にどの程度の正確度なのか不明です。したがって、実際の臨床場面での性格や精神症状の聞き取りがどの程度臨床診断に役立っているのかを統計的に検討することにしました。 | | | |
| 8. 研究の目的 | 後ろ向き調査により精神科初診時の性格や精神症状の特徴を解析するを明らかにすることが目的です。 | | | |
| 9. 研究の方法 (使用・提供する資料等および外部に提供する場合はの方法等) | 精神科に初診で受診したすべての患者のカルテ調査を過去5年間にわたり行います。問診票がある場合はその情報も活用させていただきます。問診時に尋ねた性格やうつ症状、精神病症状を抜き出し、点数化し、臨床診断名の間に差があるのかを検討いたします。 | | | |
| 10. 個人情報の保護 | データは匿名化(氏名等を削除し、この研究のための識別符号を付与)され、データセンターに提供されます。また、対応表については本院の研究責任者である附病弘その他一部の関係者以外アクセスできないパソコン中に保管・管理します。 | | | |
| 11. 利益相反に関する状況 | 研究代表者大日本製薬や持田製薬から講演料をもらっているため、利益相反状態にあります。本研究の利益相反については、大学院医学研究科医学研究(臨床研究等)利益相反マネジメント委員会に届け出ております。本研究は神経精神医学講座の研究チームにより公平・公正に実施されます。 | | | |
| 12. 連絡先 | 弘前大学大学院医学研究科 神経精神医学講座 古郡規雄 | | | |
| | 電話 | 0172-39-5066 | FAX | 0172-39-5067 |

提出先: 医学部附属病院総務課総務グループ(総務・広報担当) mail: jm6453@hirosaki-u.ac.jp

※ 事前に大学院医学研究科倫理委員会の審査を経て許可されている必要があります。

(許可通知の写しを添付のこと)